



有田史談会 月例通信

会長あいさつ

正月、陶山神社と黒髪神社に初詣に出掛けました。おみくじを引いたところ、両方ともに“吉”が出ました。去年は小吉を3回引きました。今年は春から縁起がいいとニンマリ。

正月と言えば、フト思い浮かぶのは幼い9~10才位の時の“ケンカゴマ”「じょうのやんのやんのコマ」と言いながら、皆(3~5人)で一斉にコマを回す。一番長く回っていた人がトップ王様? ビリは皆から「ドンすけドンすけ」と言われコマをすぐく。(セットせよ!) ビリより上位が下位の人のコマと1対1で勝負し順位を争う。その中で珍しくうまくいった例を1つ。相手のコマを狙ってサイドスローで強く投げ、7~8mもカッ飛ばしたこと。何とも気持ち良かった♪ コマは小さく、上から投げて当てるのは難しい。運が良く余程ジャストミートしないといけない。

〈佐世保独楽〉



日々是好日、毎月の会報のことを考えながら、ボケを封じ、転ばないように健康体操をし、慎ましい年金で質素に暮らしを立てて行く。今年もこんな一年を考えております。本年も宜しくお願ひ致します。

鶴 一樹



編集長の独り言!

昨年は戦後80年の節目にあたり、史談会の会員の中にも感慨深い年になった方々もおられると思われます。年々平均年齢も高くなり思い出すことも難しくなりつつありますが、皆様も元気なうちに自分自身の生い立ちなど「自分史」の執筆など取り組むのはいかがでしょうか?

有田の古窯跡

有田町歴史民俗資料館のホームページに掲載されている古窯跡を見てみると全部で66カ所あり、内山地区に25カ所、外山地区に41カ所と報告されていますが、中には窯そのものが確認されていないものもあります。古窯跡はパトロールが実施されていて、個人で入ることは盗掘を疑われますので出来ませんが、現在、れきみん学習会で3月まで古窯跡の見学会が行われていますので、この機会に皆様も是非参加してみませんか?

9.舞々谷(みやーみやーだん)窯跡

所在地	中樽一丁目字舞々谷	指定	-	窯体数	?
推定年代	?			製品	-
調査報告書				調査歴	-
備考	• 比定地には遺物等が散布するが、窯跡が存在するかどうかは不明。 • 『肥前陶磁史考』より前には、記録が見当たらない。 • 窯体未発見。製品・窯道具等不明。				

さて、1月19日(月)れきみん学習会が開催され、天神森窯跡と小溝上窯跡を見学しました。ともに初期の窯で、稼働したのは1610~1630頃の窯とされています。天神森窯跡では400年前の窯壁が残り、当時に思いを馳せました。また小溝上窯跡では染付の陶片やトチンなどの窯材が見え隠れして、盗掘跡が生々しく存在していており文化財の保存が難しい一面を垣間見ました。



なお、次回は2月16日(月)山辺田窯跡、掛の谷窯跡の見学予定です。